

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1154	4月1日	3月26日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.430	1.4 ^{注1}	基準値以下
1155	4月1日	3月26日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1156	4月2日	4月1日	スズキ	岩和田漁港	外房沖	0.947	1.92	2.9 ^{注1}	基準値以下
1157	4月2日	4月1日	スズキ	千倉漁港	外房沖	検出せず	2.53	2.5 ^{注1}	基準値以下
1158	4月4日	4月1日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.999	1.0 ^{注1}	基準値以下
1159	4月4日	4月1日	スズキ	船橋港	東京湾	0.879	1.47	2.3 ^{注1}	基準値以下
1160	4月5日	3月31日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	10.6	11 ^{注1}	基準値以下
1161	4月5日	3月31日	モツゴ (全体)	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1162	4月5日	3月31日	スジエビ (全体)	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1163	4月8日	4月5日	カタクチイワシ (全体)	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1164	4月8日	4月4日	スズキ	船橋港	東京湾	0.917	1.38	2.3 ^{注1}	基準値以下
1165	4月8日	4月4日	ブリ	鴨川漁港	外房沖	1.67	3.54	5.2 ^{注1}	基準値以下
1166	4月10日	4月7日	アユ (養殖・放流用) (全体)	—	柏市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1167	4月11日	4月8日	キンメダイ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1168	4月12日	4月3日	ギンブナ	—	印旛沼	12.9	34.1	47 ^{注1}	基準値以下
1169	4月12日	4月3日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	5.63	13.5	19 ^{注1}	基準値以下
1170	4月12日	4月3日	スジエビ (全体)	—	印旛沼	4.56	13.2	18 ^{注1}	基準値以下
1171	4月12日	4月5日	乾のり	—	新富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1172	4月12日	4月5日	乾のり	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1173	4月12日	4月5日	乾のり	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1174	4月15日	4月5日	パカガイ	—	金田漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1175	4月15日	4月8日	インガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.08	1.1 ^{注1}	基準値以下
1176	4月15日	4月8日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.817	0.82 ^{注1}	基準値以下
1177	4月15日	4月8日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.09	2.22	3.3 ^{注1}	基準値以下
1178	4月15日	4月11日	スズキ	船橋港	東京湾	0.836	1.63	2.5 ^{注1}	基準値以下
1179	4月17日	4月5日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1180	4月17日	4月9日	アサリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1181	4月19日	4月14日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	11.8	12 ^{注1}	基準値以下
1182	4月19日	4月14日	モツゴ	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1183	4月19日	4月14日	コイ	—	与田浦	検出せず	6.22	6.2 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1184	4月19日	4月16日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.782	0.78 ^{注1}	基準値以下
1185	4月22日	4月16日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1186	4月22日	4月16日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.566	1.19	1.8 ^{注1}	基準値以下
1187	4月22日	4月18日	スズキ	船橋港	東京湾	0.739	1.18	1.9 ^{注1}	基準値以下
1188	4月24日	4月15日	バカガイ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1189	4月24日	4月15日	アサリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1190	4月24日	4月15日	アサリ	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1191	4月25日	4月22日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1192	4月25日	4月23日	スズキ	岩和田漁港	外房沖	0.642	1.39	2.0 ^{注1}	基準値以下
1193	4月25日	4月22日	スズキ	船橋港	東京湾	0.787	1.34	2.1 ^{注1}	基準値以下
1194	4月26日	4月17日	ギンブナ	—	印旛沼	12.7	23.5	36 ^{注1}	基準値以下
1195	4月26日	4月17日	モツゴ	—	印旛沼	5.36	12.3	18 ^{注1}	基準値以下
1196	4月26日	4月17日	コイ	—	印旛沼	28.4	54.6	83 ^{注1}	基準値以下
1197	4月30日	4月23日	インガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1198	4月30日	4月23日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.576	0.728	1.3 ^{注1}	基準値以下
1199	4月30日	4月23日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1200	4月30日	4月23日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1201	4月30日	4月23日	スズキ（非流通品）	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1202	4月30日	4月23日	クロアワビ	川口漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1203	4月30日	4月25日	マルアジ	船形漁港	内房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1204	4月30日	4月25日	スズキ	船橋港	東京湾	0.921	1.52	2.4 ^{注1}	基準値以下
1205	5月2日	4月29日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	1.58	1.6 ^{注1}	基準値以下
1206	5月7日	5月1日	トリガイ	小糸川漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1207	5月9日	5月8日	スズキ	岩和田漁港	外房沖	1.10	2.07	3.2 ^{注1}	基準値以下
1208	5月10日	5月6日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	14.8	15 ^{注1}	基準値以下
1209	5月10日	5月6日	モツゴ	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1210	5月10日	5月6日	スジエビ	—	与田浦	検出せず	5.15	5.2 ^{注1}	基準値以下
1211	5月10日	5月6日	スズキ	船橋港	東京湾	0.951	1.06	2.0 ^{注1}	基準値以下
1212	5月13日	5月8日	コモンカスベ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1213	5月13日	5月8日	スズキ（非流通品）	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.00	3.68	5.7 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1214	5月13日	5月8日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1215	5月13日	5月8日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.505	1.09	1.6 ^{注1}	基準値以下
1216	5月13日	5月7日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.631	0.63 ^{注1}	基準値以下
1217	5月13日	5月7日	メダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.448	0.45 ^{注1}	基準値以下
1218	5月13日	5月8日	スズキ（非流通品）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.30	2.76	4.1 ^{注1}	基準値以下
1219	5月13日	5月7日	ヒラメ	太東漁港	外房沖	2.01	4.11	6.1 ^{注1}	基準値以下
1220	5月16日	5月13日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	0.454	0.600	1.1 ^{注1}	基準値以下
1221	5月16日	5月13日	マルアジ	菖生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1222	5月17日	5月8日	ギンブナ	—	印旛沼	25.9	51.9	78 ^{注1}	基準値以下
1223	5月17日	5月8日	コイ	—	印旛沼	17.2	40.2	57 ^{注1}	基準値以下
1224	5月17日	5月8日	スジエビ	—	印旛沼	検出せず	12.5	13 ^{注1}	基準値以下
1225	5月17日	5月13日	メダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	6.24	6.2 ^{注1}	基準値以下
1226	5月17日	5月13日	チダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.627	1.95	2.6 ^{注1}	基準値以下
1227	5月17日	5月13日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.19	1.2 ^{注1}	基準値以下
1228	5月17日	5月13日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.479	0.808	1.3 ^{注1}	基準値以下
1229	5月20日	5月15日	スズキ（非流通品）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	5.14	12.1	17 ^{注1}	基準値以下
1230	5月20日	5月16日	コウイカ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1231	5月22日	5月18日	スズキ（非流通品）	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.08	4.17	6.3 ^{注1}	基準値以下
1232	5月22日	5月13日	アサリ	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1233	5月22日	5月13日	アサリ	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1234	5月22日	5月13日	アサリ	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1235	5月23日	5月19日	マアナゴ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.628	0.63 ^{注1}	基準値以下
1236	5月23日	5月19日	チダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.655	1.50	2.2 ^{注1}	基準値以下
1237	5月23日	5月19日	メダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.744	0.74 ^{注1}	基準値以下
1238	5月23日	5月19日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1239	5月23日	5月16日	スズキ（非流通品）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.13	2.62	3.8 ^{注1}	基準値以下
1240	5月23日	5月16日	ホウボウ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1241	5月23日	5月20日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1242	5月23日	5月20日	ナミガイ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1243	5月23日	5月20日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	0.705	0.71 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値(100ベクレル/kg)を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川(支流を含む。)並びに手賀川(支流を含む。)において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流(支流を含む。)ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。)において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 (平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ(ヘラブナ)は非食用(釣り堀用)に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。)
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1244	5月24日	5月19日	ギンブナ	—	与田浦	21.0	30.4	51 ^{注1)}	基準値以下
1245	5月24日	5月19日	モツゴ	—	与田浦	検出せず	3.55	3.6 ^{注1)}	基準値以下
1246	5月24日	5月19日	コイ	—	与田浦	30.5	46.0	77 ^{注1)}	基準値以下
1247	5月24日	5月21日	スズキ (非流通品)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	2.54	5.08	7.6 ^{注1)}	基準値以下
1248	5月27日	5月22日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1249	5月27日	5月23日	スズキ (非流通品)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	1.97	4.77	6.7 ^{注1)}	基準値以下
1250	5月27日	5月23日	ブリ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1251	5月29日	5月21日	ホンビノスガイ	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1252	5月29日	5月23日	ハマグリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1253	5月29日	5月24日	アユ	—	養老川	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1254	5月29日	5月23日	アユ	—	相川	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1255	5月30日	5月24日	スズキ (非流通品)	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.20	4.56	6.8 ^{注1)}	基準値以下
1256	5月30日	5月23日	スズキ (非流通品)	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.65	4.46	6.1 ^{注1)}	基準値以下
1257	5月30日	5月26日	チダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.13	1.1 ^{注1)}	基準値以下
1258	5月30日	5月26日	マアジ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.769	1.84	2.6 ^{注1)}	基準値以下
1259	5月30日	5月26日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.403	0.785	1.2 ^{注1)}	基準値以下
1260	5月30日	5月26日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1261	5月30日	5月24日	スズキ (非流通品)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	3.82	6.95	11 ^{注1)}	基準値以下
1262	5月30日	5月23日	スズキ (非流通品)	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.24	3.16	4.4 ^{注1)}	基準値以下
1263	5月30日	5月27日	キンメダイ	松部漁港	外房沖	検出せず	1.06	1.1 ^{注1)}	基準値以下
1264	5月30日	5月27日	ササバ	萩生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1265	5月30日	5月27日	シリヤケイカ	小糸川漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1266	5月31日	5月28日	アユ (全体)	—	小櫃川	検出せず	7.66	7.7 ^{注1)}	基準値以下
1267	5月31日	5月22日	ギンブナ	—	印旛沼	14.6	22.4	37 ^{注1)}	基準値以下
1268	5月31日	5月22日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	11.7	12 ^{注1)}	基準値以下
1269	5月31日	5月22日	コイ (筋肉部)	—	印旛沼	8.04	20.0	28 ^{注1)}	基準値以下
1270	5月31日	5月28日	スズキ (非流通品)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	3.40	6.42	9.8 ^{注1)}	基準値以下
1271	6月6日	6月3日	スズキ (非流通品)	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.58	6.03	8.6 ^{注1)}	基準値以下
1272	6月6日	6月2日	スズキ (非流通品)	—	利根川	4.37	8.78	13 ^{注1)}	基準値以下
1273	6月7日	6月1日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	9.50	9.5 ^{注1)}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1274	6月7日	6月1日	コイ	—	与田浦	12.4	28.1	41 ^{注1}	基準値以下
1275	6月7日	6月1日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	与田浦	5.79	13.1	19 ^{注1}	基準値以下
1276	6月7日	6月1日	テナガエビ (全体)	—	利根川(香取市)	4.51	7.93	12 ^{注1}	基準値以下
1277	6月7日	6月1日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	利根川(香取市)	9.26	18.9	28 ^{注1}	基準値以下
1278	6月7日	6月3日	アユ (養殖・放流用)(全体)	—	佐倉市	検出せず	4.17	4.2 ^{注1}	基準値以下
1279	6月7日	6月3日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(松戸市)	27.1	59.6	87 ^{注1}	基準値以下
1280	6月7日	6月3日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	25.8	49.1	75 ^{注1}	基準値以下
1281	6月7日	6月3日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	12.2	25.4	38 ^{注1}	基準値以下
1282	6月7日	6月3日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	48.5	86.6	140 ^{注1}	基準値超え
1283	6月10日	6月5日	スズキ (非流通品)	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.35	3.21	4.6 ^{注1}	基準値以下
1284	6月10日	6月6日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1285	6月10日	6月5日	スズキ (非流通品)	片貝漁港	銚子・九十九里沖	2.43	5.10	7.5 ^{注1}	基準値以下
1286	6月10日	6月5日	ヒラマサ	岩和田漁港	外房沖	0.384	0.707	1.1 ^{注1}	基準値以下
1287	6月12日	6月6日	アサリ	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1288	6月12日	6月3日	ウチムラサキ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1289	6月12日	6月5日	バカガイ	—	金田漁場(北部)	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1290	6月13日	6月6日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	0.419	0.729	1.1 ^{注1}	基準値以下
1291	6月13日	6月10日	スズキ	船橋港	東京湾	0.471	0.760	1.2 ^{注1}	基準値以下
1292	6月13日	6月8日	スズキ (非流通品)	—	利根川(銚子市)	3.12	6.66	9.8 ^{注1}	基準値以下
1293	6月14日	6月5日	スジエビ	—	印旛沼	10.5	15.0	26 ^{注1}	基準値以下
1294	6月14日	6月5日	コイ	—	印旛沼	検出せず	7.27	7.3 ^{注1}	基準値以下
1295	6月17日	6月13日	ブリ	富浦漁港	内房沖	検出せず	0.660	0.66 ^{注1}	基準値以下
1296	6月19日	6月18日	スズキ (非流通品)	—	利根川(銚子市)	2.12	5.0	7.1 ^{注1}	基準値以下
1297	6月19日	6月14日	スズキ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1298	6月19日	6月13日	アサリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1299	6月20日	6月17日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.369	0.993	1.4 ^{注1}	基準値以下
1300	6月20日	6月17日	キンメダイ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	0.698	0.70 ^{注1}	基準値以下
1301	6月20日	6月17日	スズキ	船橋港	東京湾	0.710	1.46	2.2 ^{注1}	基準値以下
1302	6月21日	6月13日	ギンブナ	—	利根川(香取市)	13.2	31.6	45 ^{注1}	基準値以下
1303	6月21日	6月11日	ウナギ (皮付き筋肉部)	—	利根川(香取市)	6.73	18.6	25 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
（平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や販売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1304	6月21日	6月15日	コイ	—	与田浦	検出せず ^{注4}	7.62	7.6 ^{注1}	基準値以下
1305	6月24日	6月16日	ハマグリ	—	金田漁場（南部）	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1306	6月26日	6月20日	ホンピノスガイ	—	船橋漁場	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1307	6月27日	6月24日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1308	6月27日	6月23日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	4.33	8.74	13 ^{注1}	基準値以下
1309	6月27日	6月24日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1310	6月27日	6月24日	スズキ	船橋港	東京湾	0.719	1.41	2.1 ^{注1}	基準値以下
1311	6月28日	6月21日	モツゴ（全体）	—	手賀沼	19.5	41.0	61 ^{注1}	基準値以下
1312	6月28日	6月21日	コイ	—	手賀沼	72.5	151	220 ^{注1}	基準値超え
1313	7月1日	6月21日～24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（松戸市）	22.4	48.3	71 ^{注1}	基準値以下
1314	7月1日	6月24日	ゲンゴロウブナ	—	江戸川（松戸市）	17.9	37.5	55 ^{注1}	基準値以下
1315	7月1日	6月26日	スズキ（非流通品）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.25	2.34	3.6 ^{注1}	基準値以下
1316	7月1日	6月23日	ヒラメ	太東漁港	外房沖	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1317	7月1日	6月27日	マサバ	保田漁港	内房沖	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1318	7月1日	6月26日	スズキ	船橋港	東京湾	0.560	1.21	1.8 ^{注1}	基準値以下
1319	7月4日	7月2日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	0.845	2.80	3.6 ^{注1}	基準値以下
1320	7月4日	7月2日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	2.09	4.42	6.5 ^{注1}	基準値以下
1321	7月4日	7月2日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	3.57	5.85	9.4 ^{注1}	基準値以下
1322	7月4日	7月2日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	2.89	6.29	9.2 ^{注1}	基準値以下
1323	7月4日	6月30日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	1.64	3.78	5.4 ^{注1}	基準値以下
1324	7月4日	6月30日	スズキ（非流通品）	—	利根川（銚子市）	1.44	3.73	5.2 ^{注1}	基準値以下
1325	7月4日	6月28日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	0.508	0.864	1.4 ^{注1}	基準値以下
1326	7月4日	7月1日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず ^{注4}	0.487	0.49 ^{注1}	基準値以下
1327	7月5日	6月30日	ギンブナ	—	与田浦	5.21	11.4	17 ^{注1}	基準値以下
1328	7月5日	6月30日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1329	7月5日	6月30日	スジエビ（全体）	—	与田浦	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	検出せず ^{注4}	基準値以下
1330	7月5日	6月30日	ウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	9.71	18.6	28 ^{注1}	基準値以下
1331	7月5日	6月30日	テナガエビ（全体）	—	利根川（香取市）	5.56	10.0	16 ^{注1}	基準値以下
1332	7月5日	7月2日	スズキ（非流通品）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	0.525	1.18	1.7 ^{注1}	基準値以下
1333	7月5日	7月3日	スズキ（非流通品）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	1.07	2.76	3.8 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1334	7月5日	7月2日	マゴチ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1335	7月5日	7月2日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.863	1.37	2.2 ^{注1}	基準値以下
1336	7月8日	7月3日	スズキ（非流通品）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	0.663	1.91	2.6 ^{注1}	基準値以下
1337	7月10日	7月3日	アサリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1338	7月10日	7月3日	バカガイ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1339	7月11日	7月8日	インガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.521	1.10	1.6 ^{注1}	基準値以下
1340	7月12日	7月3日	ギンブナ	—	印旛沼	9.75	22.2	32 ^{注1}	基準値以下
1341	7月12日	7月3日	モツゴ（全体）	—	印旛沼	検出せず	7.25	7.3 ^{注1}	基準値以下
1342	7月12日	7月3日	スジエビ（全体）	—	印旛沼	検出せず	6.50	6.5 ^{注1}	基準値以下
1343	7月12日	7月9日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1344	7月12日	7月9日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.542	0.54 ^{注1}	基準値以下
1345	7月12日	7月9日	ブリ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.545	0.55 ^{注1}	基準値以下
1346	7月16日	7月9日	マゴチ	太東漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1347	7月16日	7月1日	マアナゴ	大貫漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1348	7月18日	7月12日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.02	2.82	3.8 ^{注1}	基準値以下
1349	7月18日	7月9日	クロアワビ	川津漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1350	7月18日	7月9日	アサリ	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1351	7月19日	7月6日	ウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	6.16	15.0	21 ^{注1}	基準値以下
1352	7月19日	7月14日	ギンブナ（筋肉部）	—	与田浦	5.42	11.4	17 ^{注1}	基準値以下
1353	7月19日	7月14日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1354	7月19日	7月14日	コイ（筋肉部）	—	与田浦	7.88	14.8	23 ^{注1}	基準値以下
1355	7月19日	7月16日	チョウセンハマグリ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1356	7月19日	7月16日	シロギス	萩生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1357	7月19日	7月16日	インガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.906	0.91 ^{注1}	基準値以下
1358	7月19日	7月13日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.04	2.02	3.1 ^{注1}	基準値以下
1359	7月19日	7月16日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.13	3.18	4.3 ^{注1}	基準値以下
1360	7月22日	7月17日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.659	1.50	2.2 ^{注1}	基準値以下
1361	7月22日	7月17日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	3.09	5.90	9.0 ^{注1}	基準値以下
1362	7月22日	7月17日～18日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.58	3.48	5.1 ^{注1}	基準値以下
1363	7月22日	7月17日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.79	3.99	5.8 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値(100ベクレル/kg)を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川(支流を含む。)並びに手賀川(支流を含む。)において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流(支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。)において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 (平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ(ヘラブナ)は非食用(釣り堀用)に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。)
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1364	7月24日	7月18日	アサリ	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1365	7月24日	7月19日	ニホンウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	13.4	28.9	42 ^{注1)}	基準値以下
1366	7月24日	7月19日	ニホンウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	13.6	28.0	42 ^{注1)}	基準値以下
1367	7月24日	7月19日	ニホンウナギ (皮付き筋肉部)	—	江戸川(市川市)	11.4	27.3	39 ^{注1)}	基準値以下
1368	7月25日	7月19日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.06	2.54	3.6 ^{注1)}	基準値以下
1369	7月25日	7月21日	スズキ	小糸川漁港	東京湾	検出せず	0.856	0.86 ^{注1)}	基準値以下
1370	7月26日	7月20～22日	テナガエビ (全体)	—	江戸川(市川市)	4.66	17.5	22 ^{注1)}	基準値以下
1371	7月26日	7月19日	ギンブナ	—	手賀沼	35.6	81.4	120 ^{注1)}	基準値超え
1372	7月26日	7月19日	モツゴ (全体)	—	手賀沼	14.3	31.6	46 ^{注1)}	基準値以下
1373	7月26日	7月19日	スジエビ (全体)	—	手賀沼	16.1	39.9	56 ^{注1)}	基準値以下
1374	7月26日	7月17日	ギンブナ	—	印旛沼	11.0	22.8	34 ^{注1)}	基準値以下
1375	7月26日	7月17日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	7.24	7.2 ^{注1)}	基準値以下
1376	7月29日	7月24日	スズキ	—	利根川(銚子市)	4.71	10.6	15 ^{注1)}	基準値以下
1377	7月29日	7月24日～25日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.22	2.62	3.8 ^{注1)}	基準値以下
1378	7月29日	7月24日	シログチ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1379	7月29日	7月24日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.762	1.34	2.1 ^{注1)}	基準値以下
1380	7月29日	7月24日	アカエイ	太東漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1381	7月29日	7月24日	スルメイカ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1382	7月29日	7月24日	マアジ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1383	7月29日	7月24日	アカカマス	富津漁港	東京湾	検出せず	0.553	0.55 ^{注1)}	基準値以下
1384	8月1日	7月25日～26日	スズキ	—	利根川(銚子市)	6.43	14.1	21 ^{注1)}	基準値以下
1385	8月1日	7月26日～27日	スズキ	—	利根川(銚子市)	2.87	6.13	9.0 ^{注1)}	基準値以下
1386	8月1日	7月28日～29日	スズキ	—	利根川(銚子市)	2.61	6.24	8.9 ^{注1)}	基準値以下
1387	8月1日	7月28日	ヒラマサ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1388	8月2日	7月28日	ギンブナ	—	与田浦	8.01	15.4	23 ^{注1)}	基準値以下
1389	8月2日	7月28日	モツゴ (全体)	—	与田浦	検出せず	5.54	5.5 ^{注1)}	基準値以下
1390	8月2日	7月28日	スジエビ (全体)	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1391	8月2日	7月28日	ニホンウナギ (皮付き筋肉部)	—	利根川(香取市)	5.04	9.67	15 ^{注1)}	基準値以下
1392	8月2日	7月28日	テナガエビ (全体)	—	利根川(香取市)	3.59	6.83	10 ^{注1)}	基準値以下
1393	8月2日	7月29日～30日	スズキ	—	利根川(銚子市)	11.0	24.7	36 ^{注1)}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
（平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1394	8月2日	7月28日	ホシザメ	太東漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1395	8月5日	7月30日～31日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.82	4.37	6.2 ^{注1}	基準値以下
1396	8月5日	7月31日～8月1日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.77	3.65	5.4 ^{注1}	基準値以下
1397	8月5日	8月2日	イセエビ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1398	8月5日	8月2日	サザエ	岩船漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1399	8月5日	8月2日	イセエビ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1400	8月5日	8月1日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	0.999	1.0 ^{注1}	基準値以下
1401	8月7日	7月22日	ナガマタ（乾燥）	興津港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1402	8月7日	8月4日	ツノマタ（乾燥）	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1403	8月8日	7月30日	ギンブナ	—	印旛沼	11.9	24.2	36 ^{注1}	基準値以下
1404	8月8日	7月30日	モツゴ（全体）	—	印旛沼	検出せず	6.91	6.9 ^{注1}	基準値以下
1405	8月8日	7月30日	スジエビ（全体）	—	印旛沼	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1406	8月8日	7月31日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1407	8月8日	7月31日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	12.2	12 ^{注1}	基準値以下
1408	8月8日	8月2日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.90	4.11	6.0 ^{注1}	基準値以下
1409	8月8日	8月3日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.67	3.66	5.3 ^{注1}	基準値以下
1410	8月8日	8月5日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.56	4.45	6.0 ^{注1}	基準値以下
1411	8月8日	8月5日	シログチ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1412	8月8日	8月5日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1413	8月9日	8月6日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1414	8月9日	8月6日	メダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1415	8月9日	8月6日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.49	3.45	4.9 ^{注1}	基準値以下
1416	8月12日	8月7日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.28	3.19	4.5 ^{注1}	基準値以下
1417	8月12日	8月8日	スズキ	—	利根川（銚子市）	0.888	2.61	3.5 ^{注1}	基準値以下
1418	8月12日	8月7日	サザエ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1419	8月12日	8月7日	イセエビ	川口漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1420	8月14日	8月6日	アサリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1421	8月14日	8月6日	ハマグリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1422	8月15日	8月6日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（松戸市）	12.7	30.0	43 ^{注1}	基準値以下
1423	8月15日	8月6日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（松戸市）	29.6	62.6	92 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1424	8月15日	8月9日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.52	3.29	4.8 ^{注1}	基準値以下
1425	8月15日	8月10日	スズキ	—	利根川(銚子市)	2.26	5.01	7.3 ^{注1}	基準値以下
1426	8月15日	8月12日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.29	3.64	4.9 ^{注1}	基準値以下
1427	8月22日	8月16日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.24	2.76	4.0 ^{注1}	基準値以下
1428	8月22日	8月19日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.97	4.27	6.2 ^{注1}	基準値以下
1429	8月22日	8月18日	クロメバル	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1430	8月22日	8月19日	マコガレイ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1431	8月23日	8月20日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1432	8月23日	8月20日	メダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1433	8月26日	8月22日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1434	8月26日	8月22日	ショウサイフグ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1435	8月26日	8月22日	トビヌメリ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1436	8月26日	8月21日	アオメソ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.502	0.50 ^{注1}	基準値以下
1437	8月26日	8月21日	ユメカサゴ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1438	8月26日	8月22日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.39	3.03	4.4 ^{注1}	基準値以下
1439	8月26日	8月19日	アラメ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1440	8月26日	8月22日	ゴマサバ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1441	8月28日	8月23日	スルメイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1442	8月28日	8月23日	ヤナギダコ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1443	8月28日	8月23日	シライトマキバイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1444	8月28日	8月21日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1445	8月28日	8月22日	アサリ	—	金田漁場(北部)	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1446	8月28日	8月22日	アサリ	—	金田漁場(南部)	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1447	8月28日	8月22日	バカガイ	—	金田漁場(北部)	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1448	8月28日	8月23日	ガンゾウヒラメ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1449	8月28日	8月23日	アカエイ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.00	2.33	3.3 ^{注1}	基準値以下
1450	8月28日	8月23日	ヤリヌメリ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1451	8月28日	8月23日	ショウサイフグ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.669	0.67 ^{注1}	基準値以下
1452	8月28日	8月23日	イシガレイ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.594	0.59 ^{注1}	基準値以下
1453	8月28日	8月23日	ヒラメ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1454	8月28日	8月23日	クロウシノシタ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1455	8月28日	8月23日	ホウボウ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1456	8月28日	8月23日	マダイ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1457	8月28日	8月23日	クロウシノシタ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1458	8月28日	8月23日	コモンカスベ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1459	8月29日	8月22日	ギンブナ	—	手賀沼	57.2	127	180 ^{注1}	基準値超え
1460	8月29日	8月22日	コイ	—	手賀沼	60.4	136	200 ^{注1}	基準値超え
1461	8月29日	8月22日	モツゴ (全体)	—	手賀沼	10.6	35.6	46 ^{注1}	基準値以下
1462	8月29日	8月22日	スジエビ (全体)	—	手賀沼	23.7	47.7	71 ^{注1}	基準値以下
1463	8月29日	8月20日	ニホンウナギ (皮付き筋肉部)	—	利根川(神崎町)	6.93	13.1	20 ^{注1}	基準値以下
1464	8月29日	8月26日	ヒラメ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1465	8月29日	8月26日	イシガレイ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1466	8月29日	8月26日	ホウボウ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1467	8月29日	8月26日	クロウシノシタ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1468	8月29日	8月26日	ホンザメ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1469	8月29日	8月26日	ガンゾウピラメ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1470	8月29日	8月26日	アカエイ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.50	3.91	5.4 ^{注1}	基準値以下
1471	8月29日	8月26日	マダイ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.393	0.39 ^{注1}	基準値以下
1472	8月29日	8月26日	ショウサイフグ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1473	8月29日	8月26日	ヒラメ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1474	8月29日	8月23日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.55	2.86	4.4 ^{注1}	基準値以下
1475	8月29日	8月24日	スズキ	—	利根川(銚子市)	1.12	2.37	3.5 ^{注1}	基準値以下
1476	8月29日	8月26日	スズキ	—	利根川(銚子市)	2.67	5.98	8.7 ^{注1}	基準値以下
1477	8月29日	8月25日	テングサ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1478	8月30日	8月26日	マアジ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1479	8月30日	8月25日	ゴマサバ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1480	8月30日	8月26日	スルメイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1481	8月30日	8月25日	ボタンエビ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1482	9月2日	8月29日	スズキ	—	利根川(銚子市)	0.847	2.39	3.2 ^{注1}	基準値以下
1483	9月5日	8月31日	ギンブナ	—	与田浦	5.17	11.0	16 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1484	9月5日	8月30日	コイ	—	与田浦	検出せず	13.5	14 ^{注1}	基準値以下
1485	9月5日	8月31日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1486	9月5日	8月26日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（市川市）	13.2	38.8	52 ^{注1}	基準値以下
1487	9月5日	8月31日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.19	2.42	3.6 ^{注1}	基準値以下
1488	9月5日	9月2日	スルメイカ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1489	9月6日	9月2日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1490	9月6日	9月2日	ショウサイフグ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1491	9月6日	9月3日	イセエビ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1492	9月9日	9月5日	スズキ	—	利根川（銚子市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1493	9月11日	9月3日	アサリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1494	9月11日	9月3日	アサリ	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1495	9月12日	9月9日	スズキ	—	利根川（銚子市）	6.52	13.6	20 ^{注1}	基準値以下
1496	9月12日	9月9日	イセエビ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1497	9月13日	9月10日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1498	9月13日	9月9日	コモンカスベ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1499	9月13日	9月9日	クロウシノシタ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1500	9月13日	9月10日	スズキ	—	利根川（銚子市）	2.57	5.69	8.3 ^{注1}	基準値以下
1501	9月17日	9月11日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.12	2.97	4.1 ^{注1}	基準値以下
1502	9月17日	9月12日	スズキ	—	利根川（銚子市）	3.17	7.56	11 ^{注1}	基準値以下
1503	9月17日	9月11日	スズキ	小糸川漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1504	9月17日	9月11日	マアナゴ	大貫漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1505	9月17日	9月6日	ホンビノスガイ	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1506	9月20日	9月11日	ニホンウナギ	—	利根川（香取市）	検出せず	8.71	8.7 ^{注1}	基準値以下
1507	9月24日	9月19日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1508	9月24日	9月19日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1509	9月24日	9月19日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1510	9月24日	9月18日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.16	2.57	3.7 ^{注1}	基準値以下
1511	9月24日	9月19日	スズキ	—	利根川（銚子市）	2.60	5.61	8.2 ^{注1}	基準値以下
1512	9月26日	9月22日	ギンブナ	—	印旛沼	7.19	15.7	23 ^{注1}	基準値以下
1513	9月26日	9月22日	モツゴ（全体）	—	印旛沼	5.27	9.85	15 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1514	9月26日	9月18日	モツゴ（全体）	—	手賀沼	18.1	31.7	50 ^{注1}	基準値以下
1515	9月26日	9月18日	ギンブナ	—	手賀沼	58.9	147	210 ^{注1}	基準値超え
1516	9月26日	9月23日	マダイ	興津港	外房沖	検出せず	0.449	0.45 ^{注1}	基準値以下
1517	9月26日	9月18日	アサリ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1518	9月26日	9月17日	アサリ	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1519	9月26日	9月18日	アサリ	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1520	9月26日	9月18日	ハマグリ	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1521	9月27日	9月20日	スズキ	—	利根川（銚子市）	4.48	11.1	16 ^{注1}	基準値以下
1522	9月27日	9月21日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.37	3.75	5.1 ^{注1}	基準値以下
1523	9月27日	9月24日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.82	4.25	6.1 ^{注1}	基準値以下
1524	9月30日	9月25日	スズキ	—	利根川（銚子市）	検出せず	5.68	5.7 ^{注1}	基準値以下
1525	9月30日	9月25日	マアジ	萩生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1526	9月30日	9月25日	コマサバ	萩生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1527	9月30日	9月25日	ワカサギ	—	高滝湖（市原市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1528	10月3日	9月24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	10.5	11 ^{注1}	基準値以下
1529	10月3日	9月29日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.52	3.51	5.0 ^{注1}	基準値以下
1530	10月3日	9月29日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1531	10月3日	9月29日	コモンカスベ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1532	10月3日	9月29日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1533	10月3日	9月28日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.43	2.85	4.3 ^{注1}	基準値以下
1534	10月10日	10月4日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1535	10月10日	10月5日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	8.68	8.7 ^{注1}	基準値以下
1536	10月10日	10月5日	スジエビ（全体）	—	利根川（香取市）	検出せず	6.82	6.8 ^{注1}	基準値以下
1537	10月10日	10月3日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	検出せず	7.80	7.8 ^{注1}	基準値以下
1538	10月10日	9月30日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（市川市）	10.8	25.1	36 ^{注1}	基準値以下
1539	10月10日	10月5日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	与田浦	検出せず	9.62	9.6 ^{注1}	基準値以下
1540	10月10日	10月5日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	12.4	12 ^{注1}	基準値以下
1541	10月10日	10月5日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1542	10月10日	10月6日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1543	10月10日	10月6日	ショウサイフグ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1544	10月10日	10月6日	マアジ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1545	10月10日	10月7日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.969	0.97 ^{注1}	基準値以下
1546	10月10日	10月7日	マアジ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1547	10月10日	10月7日	ゴマサバ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1548	10月11日	10月8日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.391	0.662	1.1 ^{注1}	基準値以下
1549	10月15日	10月10日	カタクチイワシ（全体）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1550	10月15日	10月8日	ヒラメ	太東漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1551	10月15日	10月8日	キンメダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	0.901	0.90 ^{注1}	基準値以下
1552	10月17日	9月中旬	コイ	—	印旛沼	13.7	29.9	44 ^{注1}	基準値以下
1553	10月17日	9月中旬	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	印旛沼	10.7	25.1	36 ^{注1}	基準値以下
1554	10月17日	10月10日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	22.1	51.7	74 ^{注1}	基準値以下
1555	10月17日	10月10日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	12.7	23.7	36 ^{注1}	基準値以下
1556	10月17日	10月10日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1557	10月17日	10月14日	ホンモロコ（養殖）（全体）	—	君津市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1558	10月17日	10月14日	カツオ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.410	0.41 ^{注1}	基準値以下
1559	10月17日	10月10日	アサリ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1560	10月17日	10月10日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1561	10月18日	10月11日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1562	10月18日	10月15日	マアジ	萩生漁港	東京湾	検出せず	0.558	0.56 ^{注1}	基準値以下
1563	10月18日	10月14日	スズキ	船橋港	東京湾	2.00	4.97	7.0 ^{注1}	基準値以下
1564	10月18日	10月14日	シログチ	船橋港	東京湾	検出せず	0.587	0.59 ^{注1}	基準値以下
1565	10月21日	10月10日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	11.4	11 ^{注1}	基準値以下
1566	10月21日	10月14日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	6.17	8.93	15 ^{注1}	基準値以下
1567	10月23日	10月15日	アサリ	—	金田漁場（北部）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1568	10月23日	10月15日	アサリ	—	金田漁場（南部）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1569	10月23日	10月15日	ハマグリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1570	10月24日	10月18日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	9.62	9.6 ^{注1}	基準値以下
1571	10月24日	10月14日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	検出せず	8.85	8.9 ^{注1}	基準値以下
1572	10月24日	10月15日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	江戸川（市川市）	検出せず	21.7	22 ^{注1}	基準値以下
1573	10月24日	10月21日	スズキ	船橋港	東京湾	0.538	1.10	1.6 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や販売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1574	10月25日	10月21日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1575	10月25日	10月21日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.71	6.08	8.8 ^{注1}	基準値以下
1576	10月25日	10月21日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.727	0.73 ^{注1}	基準値以下
1577	10月25日	10月21日	テダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.461	0.46 ^{注1}	基準値以下
1578	10月28日	10月18日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	18.2	42.3	61 ^{注1}	基準値以下
1579	10月28日	10月23日	アカカマス	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1580	10月28日	10月22日	メダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1581	10月30日	10月21日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1582	10月31日	10月23日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	4.73	11.8	17 ^{注1}	基準値以下
1583	10月31日	10月23日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	12.9	40.9	54 ^{注1}	基準値以下
1584	10月31日	10月24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	41.7	95.5	140 ^{注1}	基準値超え
1585	10月31日	10月24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	検出せず	10.9	11 ^{注1}	基準値以下
1586	10月31日	10月24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	8.70	28.6	37 ^{注1}	基準値以下
1587	10月31日	10月24日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	8.75	22.5	31 ^{注1}	基準値以下
1588	10月31日	10月28日	スズキ	—	利根川（銚子市）	1.57	3.98	5.6 ^{注1}	基準値以下
1589	10月31日	10月28日	イサキ	興津港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1590	11月1日	10月29日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.01	2.02	3.0 ^{注1}	基準値以下
1591	11月1日	10月29日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1592	11月1日	10月29日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1593	11月1日	10月29日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1594	11月7日	10月31日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	検出せず	8.04	8.0 ^{注1}	基準値以下
1595	11月7日	11月4日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.937	0.94 ^{注1}	基準値以下
1596	11月8日	10月31日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（香取市）	検出せず	8.12	8.1 ^{注1}	基準値以下
1597	11月8日	11月3日	コイ	—	与田浦	検出せず	12.6	13 ^{注1}	基準値以下
1598	11月8日	11月3日	スジエビ（全体）	—	与田浦	検出せず	5.50	5.5 ^{注1}	基準値以下
1599	11月8日	11月1日	スズキ	—	利根川（銚子市）	7.70	19.3	27 ^{注1}	基準値以下
1600	11月8日	11月5日	マアジ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1601	11月8日	11月5日	ゴマサバ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1602	11月11日	11月2日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	8.95	19.9	29 ^{注1}	基準値以下
1603	11月11日	11月2日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	14.7	40.4	55 ^{注1}	基準値以下
1604	11月11日	11月6日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1605	11月11日	11月7日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1606	11月11日	11月7日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1607	11月11日	11月7日	アカシタビラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1608	11月11日	11月7日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.64	1.6 ^{注1}	基準値以下
1609	11月11日	11月5日	マダイ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1610	11月11日	11月6日	クロダイ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1611	11月13日	11月5日	アサリ	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1612	11月13日	11月5日	アサリ	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1613	11月14日	11月7日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	41.9	91.5	130 ^{注1}	基準値超え
1614	11月14日	11月7日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	検出せず	12.2	12 ^{注1}	基準値以下
1615	11月14日	11月11日	ホンモロコ（養殖）（全体）	—	君津市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1616	11月14日	11月8日	ホンモロコ（養殖）（全体）	—	千葉市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1617	11月14日	11月8日	ホンモロコ（養殖）（全体）	—	千葉市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1618	11月14日	11月10日	ムツ	興津港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1619	11月14日	11月11日	マアナゴ	大貫漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1620	11月15日	11月12日	マアジ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1621	11月15日	11月12日	ウルメイワシ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1622	11月18日	11月9日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	12.1	34.1	46 ^{注1}	基準値以下
1623	11月18日	11月9日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	19.7	51.3	71 ^{注1}	基準値以下
1624	11月18日	11月9日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	7.96	16.6	25 ^{注1}	基準値以下
1625	11月18日	11月13日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1626	11月18日	11月13日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.700	0.70 ^{注1}	基準値以下
1627	11月18日	11月13日	アカカマス	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1628	11月18日	11月13日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1629	11月18日	11月14日	カタクチイワシ（全体）	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.407	0.41 ^{注1}	基準値以下
1630	11月18日	11月14日	イセエビ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1631	11月18日	11月13日	キンメダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1632	11月20日	11月13日	アサリ	—	南行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1633	11月20日	11月13日	ホンビノスガイ	—	南行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1634	11月20日	11月14日	アサリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
（平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1635	11月20日	11月14日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	19.3	47.4	67 ^{注1}	基準値以下
1636	11月21日	11月14日	モツゴ（全体）	—	印旛沼	6.32	13.3	20 ^{注1}	基準値以下
1637	11月21日	11月13日	乾のり	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1638	11月21日	11月9日	乾のり	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1639	11月21日	11月17日	乾のり	—	下洲漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1640	11月21日	11月16日	乾のり	—	大佐和漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1641	11月21日	11月18日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.04	2.46	3.5 ^{注1}	基準値以下
1642	11月21日	11月18日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1643	11月21日	11月18日	シロヤケイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1644	11月21日	11月18日	アカシタピラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1645	11月22日	11月15日	乾のり	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1646	11月22日	11月15日	乾のり	—	金田漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1647	11月22日	11月16日	乾のり	—	新富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1648	11月25日	11月16日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	4.22	10.3	15 ^{注1}	基準値以下
1649	11月25日	11月16日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	検出せず	7.39	7.4 ^{注1}	基準値以下
1650	11月25日	11月16日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	23.6	59.4	83 ^{注1}	基準値以下
1651	11月25日	11月21日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	0.738	1.75	2.5 ^{注1}	基準値以下
1652	11月25日	11月21日	ゴマサバ	荻生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1653	11月25日	11月21日	シロギス	荻生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1654	11月27日	11月18日	アサリ	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1655	11月28日	11月20日	ギンブナ	—	手賀沼	48.7	116	160 ^{注1}	基準値超え
1656	11月28日	11月20日	コイ	—	手賀沼	52.0	131	180 ^{注1}	基準値超え
1657	11月28日	11月20日	モツゴ（全体）	—	手賀沼	9.46	37.4	47 ^{注1}	基準値以下
1658	11月28日	11月20日	スジエビ（全体）	—	手賀沼	12.5	41.1	54 ^{注1}	基準値以下
1659	11月28日	11月21日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	検出せず	9.51	9.5 ^{注1}	基準値以下
1660	11月28日	11月21日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（東庄町）	6.16	12.9	19 ^{注1}	基準値以下
1661	11月28日	11月25日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1662	11月28日	11月25日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1663	11月28日	11月25日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1664	11月28日	11月25日	クロウシノシタ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1665	11月28日	11月22日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.07	2.29	3.4 ^{注1}	基準値以下
1666	11月28日	11月25日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.81	4.30	6.1 ^{注1}	基準値以下
1667	11月28日	11月24日	クロマバル	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1668	11月29日	11月24日	乾のり	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1669	11月29日	11月24日	乾のり	—	木東津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1670	12月2日	11月23日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	39.4	109	150 ^{注1}	基準値超え
1671	12月2日	11月23日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	21.8	40.8	63 ^{注1}	基準値以下
1672	12月2日	11月27日	メダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1673	12月2日	11月22日	チョウセンハマグリ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1674	12月4日	11月27日	乾のり	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1675	12月5日	11月30日	ギンブナ	—	与田浦	5.12	9.31	14 ^{注1}	基準値以下
1676	12月5日	11月30日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1677	12月5日	11月30日	スジエビ（全体）	—	与田浦	検出せず	4.11	4.1 ^{注1}	基準値以下
1678	12月5日	11月29日	ワカサギ（全体）	—	高滝湖（市原市）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1679	12月5日	12月4日	スジアオノリ（原藻）	—	一宮川（長生村）	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1680	12月5日	12月2日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	4.78	12.6	17 ^{注1}	基準値以下
1681	12月5日	12月2日	イシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.305	0.595	0.90 ^{注1}	基準値以下
1682	12月5日	12月2日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.446	0.774	1.2 ^{注1}	基準値以下
1683	12月5日	12月2日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1684	12月5日	12月2日	シリヤケイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1685	12月5日	12月2日	ウルメイワシ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1686	12月5日	12月2日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.900	0.90 ^{注1}	基準値以下
1687	12月5日	12月1日	ハバノリ（原藻）	天津漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1688	12月5日	12月2日	マルソウダ	千倉漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1689	12月5日	12月1日	乾のり	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1690	12月6日	12月3日	スズキ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	0.794	1.97	2.8 ^{注1}	基準値以下
1691	12月6日	12月3日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1692	12月6日	12月3日	ゴマサバ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1693	12月9日	11月30日	ニホンウナギ（皮付き筋肉部）	—	利根川（銚子市）	13.7	40.1	54 ^{注1}	基準値以下
1694	12月9日	12月4日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1695	12月9日	12月5日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1696	12月9日	12月5日	カタクチイワシ (全体)	片貝漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1697	12月9日	12月3日	ウマヅラハギ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1698	12月9日	12月4日	ヒラメ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1699	12月9日	12月4日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	1.22	1.2 ^{注1}	基準値以下
1700	12月9日	12月4日	シロヤケイカ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1701	12月11日	12月5日	マダコ	大原漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1702	12月11日	12月2日	アサリ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1703	12月11日	12月2日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1704	12月11日	12月2日	アサリ	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1705	12月12日	12月5日	ギンブナ	—	印旛沼	14.6	37.8	52 ^{注1}	基準値以下
1706	12月12日	12月5日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	8.60	8.6 ^{注1}	基準値以下
1707	12月12日	12月5日	スジエビ (全体)	—	印旛沼	検出せず	10.5	11 ^{注1}	基準値以下
1708	12月12日	12月9日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1709	12月12日	12月5日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	2.91	7.07	10 ^{注1}	基準値以下
1710	12月12日	12月9日	メダイ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1711	12月12日	12月4日	乾のり	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1712	12月13日	12月10日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.424	0.42 ^{注1}	基準値以下
1713	12月13日	12月10日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	5.14	11.8	17 ^{注1}	基準値以下
1714	12月13日	12月10日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1715	12月13日	12月10日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.691	0.69 ^{注1}	基準値以下
1716	12月13日	12月10日	シロヤケイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1717	12月13日	12月7日	ハバノリ(原藻)	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1718	12月16日	12月9日	キンメダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	0.455	0.46 ^{注1}	基準値以下
1719	12月16日	12月11日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1720	12月16日	12月11日	マコガレイ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1721	12月16日	12月9日	シログチ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1722	12月18日	12月6日	乾のり	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1723	12月19日	12月16日	ホンモロコ (養殖) (全体)	—	市原市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1724	12月19日	12月16日	ハバノリ(原藻)	大沢漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や販売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1725	12月20日	12月17日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1726	12月20日	12月17日	スズキ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	1.70	3.47	5.2 ^{注1}	基準値以下
1727	12月20日	12月17日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	3.27	8.67	12 ^{注1}	基準値以下
1728	12月24日	12月18日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	5.29	14.1	19 ^{注1}	基準値以下
1729	12月24日	12月18日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.00	1.0 ^{注1}	基準値以下
1730	12月24日	12月18日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.731	0.73 ^{注1}	基準値以下
1731	12月24日	12月18日	シリヤケイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1732	12月24日	12月18日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1733	12月24日	12月17日	ヒラメ	太東漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1734	12月24日	12月17日	サザエ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1735	12月24日	12月18日	スズキ	船橋港	東京湾	0.507	1.16	1.7 ^{注1}	基準値以下
1736	12月24日	12月18日	シリヤケイカ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1737	12月26日	12月23日	クロマグロ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	0.421	0.42 ^{注1}	基準値以下
1738	12月27日	12月24日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	4.57	11.7	16 ^{注1}	基準値以下
1739	12月27日	12月24日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1740	12月27日	12月24日	メイタガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.520	0.52 ^{注1}	基準値以下
1741	12月27日	12月24日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1742	12月27日	12月24日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1743	12月27日	12月24日	マイワシ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.431	0.43 ^{注1}	基準値以下
1744	12月27日	12月24日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1745	1月6日	12月25日	マイワシ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1746	1月6日	12月25日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1747	1月6日	12月25日	カタクチイワシ（全体）	千倉漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1748	1月9日	1月6日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1749	1月9日	1月6日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	0.534	0.53 ^{注1}	基準値以下
1750	1月10日	1月7日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	5.47	14.8	20 ^{注1}	基準値以下
1751	1月10日	1月7日	マダコ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1752	1月10日	1月7日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1753	1月10日	1月7日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.794	0.79 ^{注1}	基準値以下
1754	1月10日	1月7日	クロウシノシタ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧(平成25年度)

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値(100ベクレル/kg)を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川(支流を含む。)並びに手賀川(支流を含む。)において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流(支流を含む。)ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。)において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 (平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ(ヘラブナ)は非食用(釣り堀用)に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。)
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1755	1月10日	1月7日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1756	1月14日	1月4日	乾のり	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1757	1月14日	1月4日	乾のり	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1758	1月14日	1月4日	乾のり	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1759	1月14日	1月4日	乾のり	—	金田漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1760	1月14日	1月4日	乾のり	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1761	1月14日	1月4日	乾のり	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1762	1月14日	1月4日	乾のり	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1763	1月14日	1月4日	乾のり	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1764	1月14日	1月4日	乾のり	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1765	1月14日	1月4日	乾のり	—	新富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1766	1月14日	1月4日	乾のり	—	下洲漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1767	1月14日	1月4日	乾のり	—	大佐和漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1768	1月14日	1月7日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.04	3.48	4.5 ^{注1}	基準値以下
1769	1月14日	1月8日	ヒラメ (養殖)	—	勝浦市	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1770	1月16日	1月13日	ヒラメ	松部漁港	外房沖	検出せず	0.850	0.85 ^{注1}	基準値以下
1771	1月17日	1月14日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.52	4.25	5.8 ^{注1}	基準値以下
1772	1月17日	1月14日	メイタガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1773	1月17日	1月14日	ナガレメイタガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1774	1月17日	1月14日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1775	1月17日	1月14日	シリヤケイカ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1776	1月17日	1月14日	ネズミゴチ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1777	1月17日	1月14日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.385	0.39 ^{注1}	基準値以下
1778	1月17日	1月11日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1779	1月20日	1月15日	ゴマサバ	富浦漁港	内房沖	検出せず	0.362	0.36 ^{注1}	基準値以下
1780	1月20日	1月16日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1781	1月23日	1月16日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	7.47	7.5 ^{注1}	基準値以下
1782	1月23日	1月16日	スジエビ (全体)	—	印旛沼	3.71	5.77	9.5 ^{注1}	基準値以下
1783	1月23日	1月16日	ギンブナ (全体)	—	印旛沼	8.52	20.1	29 ^{注1}	基準値以下
1784	1月23日	1月18日	ギンブナ	—	与田浦	4.57	9.94	15 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1785	1月23日	1月18日	コイ	—	与田浦	検出せず	7.37	7.4 ^{注1}	基準値以下
1786	1月23日	1月18日	モツゴ（全体）	—	与田浦	検出せず	4.64	4.6 ^{注1}	基準値以下
1787	1月23日	1月18日	スジエビ（全体）	—	与田浦	検出せず	5.99	6.0 ^{注1}	基準値以下
1788	1月23日	1月18日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1789	1月23日	1月20日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1790	1月23日	1月20日	ワカメ（原藻）（養殖）	松部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1791	1月24日	1月21日	マダコ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1792	1月24日	1月21日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.472	0.47 ^{注1}	基準値以下
1793	1月24日	1月21日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.667	0.67 ^{注1}	基準値以下
1794	1月24日	1月21日	マアナゴ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1795	1月24日	1月21日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	2.37	5.13	7.5 ^{注1}	基準値以下
1796	1月27日	1月22日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1797	1月27日	1月22日	ヒラメ	岩和田漁港	外房沖	0.442	1.34	1.8 ^{注1}	基準値以下
1798	1月27日	1月22日	メアジ	千倉漁港	外房沖	検出せず	0.476	0.48 ^{注1}	基準値以下
1799	1月27日	1月22日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	0.819	0.82 ^{注1}	基準値以下
1800	1月29日	1月24日	ホウボウ	太東漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1801	1月29日	1月20日	アサリ	—	南行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1802	1月29日	1月20日	ホンビノスガイ	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1803	1月30日	1月23日	ギンブナ	—	手賀沼	46.2	121	170 ^{注1}	基準値超え
1804	1月30日	1月23日	コイ	—	手賀沼	46.0	124	170 ^{注1}	基準値超え
1805	1月30日	1月23日	モツゴ（全体）	—	手賀沼	16.7	44.3	61 ^{注1}	基準値以下
1806	1月30日	1月23日	スジエビ（全体）	—	手賀沼	12.9	31.9	45 ^{注1}	基準値以下
1807	1月30日	1月25日	カタクチイワシ（全体）	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.617	0.62 ^{注1}	基準値以下
1808	1月30日	1月27日	マサバ	興津港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1809	1月30日	1月27日	マサバ	萩生漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1810	1月30日	1月24日	マアナゴ	大貫漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1811	1月31日	1月28日	マアナゴ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.510	0.51 ^{注1}	基準値以下
1812	1月31日	1月28日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1813	1月31日	1月28日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.615	1.37	2.0 ^{注1}	基準値以下
1814	1月31日	1月28日	マダコ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や販売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1815	1月31日	1月28日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.76	4.44	6.2 ^{注1}	基準値以下
1816	1月31日	1月30日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	10.5	27.0	38 ^{注1}	基準値以下
1817	2月3日	2月1日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	1.41	4.05	5.5 ^{注1}	基準値以下
1818	2月6日	2月3日	スズキ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	1.67	4.59	6.3 ^{注1}	基準値以下
1819	2月6日	2月2日	キンメダイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1820	2月6日	2月1日	ヒジキ(原藻)	—	小湊漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1821	2月7日	2月1日	乾のり	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1822	2月7日	2月1日	乾のり	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1823	2月7日	2月1日	乾のり	—	下洲漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1824	2月10日	2月6日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1825	2月10日	2月1日	マダコ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1826	2月10日	2月5日	メダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1827	2月10日	2月6日	ゴマサバ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1828	2月14日	2月6日	スズキ	片貝漁港	銚子・九十九里沖	6.46	15.0	21 ^{注1}	基準値以下
1829	2月14日	2月11日	ユメカサゴ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1830	2月14日	2月3日	ハマグリ	—	中里漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1831	2月14日	2月3日	ホンビノスガイ	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1832	2月17日	2月11日	アイナメ	千倉漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1833	2月18日	2月13日	スズキ	鴨川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1834	2月19日	2月10日	ハマグリ	—	金田漁場(南部)	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1835	2月19日	2月13日	ハマグリ	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1836	2月20日	2月16日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	8.77	8.8 ^{注1}	基準値以下
1837	2月20日	2月16日	コイ	—	与田浦	検出せず	6.87	6.9 ^{注1}	基準値以下
1838	2月20日	2月16日	モツゴ (全体)	—	与田浦	検出せず	8.82	8.8 ^{注1}	基準値以下
1839	2月20日	2月17日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.423	0.42 ^{注1}	基準値以下
1840	2月20日	2月17日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	5.23	12.9	18 ^{注1}	基準値以下
1841	2月20日	2月17日	マダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.74	3.04	4.8 ^{注1}	基準値以下
1842	2月20日	2月17日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.839	1.39	2.2 ^{注1}	基準値以下
1843	2月20日	2月16日	ヒジキ(原藻)	—	浜行川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1844	2月20日	2月17日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
（平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1845	2月21日	2月18日	ヒジキ(原藻)	—	天津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1846	2月24日	2月19日	スズキ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	1.28	2.66	3.9 ^{注1}	基準値以下
1847	2月24日	2月19日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1848	2月24日	2月19日	ヒラメ	岩和田漁港	外房沖	0.586	1.75	2.3 ^{注1}	基準値以下
1849	2月24日	2月19日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	1.06	1.1 ^{注1}	基準値以下
1850	2月26日	2月17日	ハマグリ	—	江川漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1851	2月27日	2月20日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	6.28	6.3 ^{注1}	基準値以下
1852	2月27日	2月20日	スジエビ (全体)	—	印旛沼	検出せず	8.98	9.0 ^{注1}	基準値以下
1853	2月27日	2月21日	ギンブナ	—	利根川(神崎町)	検出せず	9.80	9.8 ^{注1}	基準値以下
1854	2月27日	2月21日	モクズガニ (全体(甲羅を除く))	—	利根川(神崎町)	検出せず	7.35	7.4 ^{注1}	基準値以下
1855	2月27日	2月22日	アイナメ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1856	2月27日	2月24日	ヒラスズキ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	1.56	1.6 ^{注1}	基準値以下
1857	2月27日	2月24日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	0.574	0.57 ^{注1}	基準値以下
1858	2月28日	2月25日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1859	2月28日	2月25日	シマガツオ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1860	2月28日	2月24日	ウスメバル	千倉漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	7.57	7.6 ^{注1}	基準値以下
1861	3月3日	2月27日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	5.62	12.8	18 ^{注1}	基準値以下
1862	3月3日	2月27日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.855	0.86 ^{注1}	基準値以下
1863	3月3日	2月27日	シウサイフグ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.794	1.90	2.7 ^{注1}	基準値以下
1864	3月3日	2月27日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1865	3月3日	2月27日	ホンザメ	大原漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1866	3月3日	2月24日	クロマグロ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	0.623	0.62 ^{注1}	基準値以下
1867	3月3日	2月26日	クロメバル	白子漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1868	3月5日	2月13日	乾のり	—	南行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1869	3月6日	3月3日	アコウダイ	浜行川漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1870	3月6日	3月3日	スズキ	船橋港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1871	3月7日	3月4日	カタクチイワシ (全体)	千倉漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1872	3月10日	3月5日	キアンコウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1873	3月10日	3月5日	シウサイフグ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	6.17	6.2 ^{注1}	基準値以下
1874	3月10日	3月5日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部長から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り廻り）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1875	3月10日	3月5日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.504	0.50 ^{注1}	基準値以下
1876	3月10日	3月5日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1877	3月12日	3月8日	エソソアイナメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1878	3月12日	3月5日	アサリ	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1879	3月13日	3月8日	ギンブナ	—	与田浦	検出せず	10.8	11 ^{注1}	基準値以下
1880	3月13日	3月8日	ゲンゴロウブナ	—	与田浦	検出せず	11.3	11 ^{注1}	基準値以下
1881	3月13日	3月8日	コイ	—	与田浦	検出せず	14.3	14 ^{注1}	基準値以下
1882	3月13日	3月8日	モツゴ (全体)	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1883	3月13日	3月8日	スジエビ (全体)	—	与田浦	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1884	3月13日	3月5日	乾のり	—	行徳漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1885	3月13日	3月5日	乾のり	—	船橋漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1886	3月13日	3月5日	乾のり	—	牛込漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1887	3月13日	3月5日	乾のり	—	金田漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1888	3月13日	3月5日	乾のり	—	久津間漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1889	3月13日	3月5日	乾のり	—	木更津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1890	3月13日	3月5日	乾のり	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1891	3月13日	3月5日	乾のり	—	新富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1892	3月13日	3月5日	乾のり	—	下洲漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1893	3月13日	3月5日	乾のり	—	大佐和漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1894	3月13日	3月10日	ヒラメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1895	3月13日	3月10日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.26	1.3 ^{注1}	基準値以下
1896	3月13日	3月10日	マコガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1897	3月13日	3月10日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.635	0.64 ^{注1}	基準値以下
1898	3月13日	3月8日	アイナメ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1899	3月13日	3月10日	アイナメ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1900	3月13日	3月9日	スズキ	小糸川漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1901	3月17日	3月12日	ヒラメ	鴨川漁港	外房沖	1.03	2.85	3.9 ^{注1}	基準値以下
1902	3月17日	3月12日	キンメダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	0.622	0.62 ^{注1}	基準値以下
1903	3月17日	3月11日	コモンカスベ	大原漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1904	3月20日	3月13日	ギンブナ	—	印旛沼	10.3	21.7	32 ^{注1}	基準値以下
1905	3月20日	3月13日	モツゴ (全体)	—	印旛沼	検出せず	7.48	7.5 ^{注1}	基準値以下

千葉県が実施した検査結果一覧（平成25年度）

これまでの検査結果は、
 ○海産魚では、銚子・九十九里沖のスズキが国の基準値（100ベクレル/kg）を上回ったため、県は出荷自粛要請をしていましたが、その後のモニタリング検査で基準値を安定的に下回っていることから、県は出荷自粛要請を解除しました。
 ○淡水魚では、手賀沼のモツゴ・ギンブナ・コイ、利根川のギンブナ・ウナギ、江戸川のウナギが基準値100ベクレル/kgを上回ったため、県はこれらの魚種の出荷自粛を要請し、手賀沼・利根川の関係漁協はすべての魚種の出荷を自粛しています。
 なお、手賀沼及びこれに流入する河川（支流を含む。）並びに手賀川（支流を含む。）において採捕されたギンブナ・コイ、利根川のうち境大橋の下流（支流を含む。）ただし、印旛排水機場及び印旛水門の上流、両総用水第一揚水機場の下流、八筋川、与田浦並びに与田浦川を除く。）において採捕されたウナギについては、原子力災害対策本部から出荷制限の指示が出ています。
 （平成24年6月15日の検査で安全性が確認された利根川のテナガエビは出荷・販売が可能となりました。また、手賀沼のゲンゴロウブナ（ヘラブナ）は非食用（釣り堀用）に限り、地元漁協では平成24年12月14日から出荷が可能となりました。）
 県では、今後も水産物の放射性物質検査を継続して行い、その結果を速やかに公表し、県産水産物の安全性の確保に努めて参ります。消費者並びに小売業者の皆様には、平常どおりの買い物や商売をお願いいたします。

検体No.	公表日	採取日	品目	漁港	漁場	放射性セシウム			分析結果
						セシウム134	セシウム137	合計	
1906	3月20日	3月13日	スズエビ (全体)	—	印旛沼	検出せず	9.42	9.4 ^{注1}	基準値以下
1907	3月20日	3月14日	ギンブナ	—	利根川(神崎町)	5.08	8.52	14 ^{注1}	基準値以下
1908	3月20日	3月14日	モクズガニ (全体(甲羅を除く))	—	利根川(神崎町)	検出せず	6.66	6.7 ^{注1}	基準値以下
1909	3月20日	3月17日	カタクチイワシ (全体)	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1910	3月20日	3月17日	ヤリイカ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1911	3月20日	3月17日	コウイカ	富津漁港	東京湾	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1912	3月24日	3月18日	アイナメ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	0.968	3.14	4.1 ^{注1}	基準値以下
1913	3月24日	3月18日	クロウシノシタ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.523	0.52 ^{注1}	基準値以下
1914	3月24日	3月18日	ウマヅラハギ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1915	3月24日	3月18日	ホウボウ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	1.32	1.3 ^{注1}	基準値以下
1916	3月24日	3月18日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1917	3月24日	3月18日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	1.77	4.57	6.3 ^{注1}	基準値以下
1918	3月24日	3月15日	マダイ	太東漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1919	3月24日	3月17日	アカエイ	太東漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1920	3月24日	3月18日	メダイ	岩和田漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1921	3月24日	3月12日	アサリ	—	富津漁場	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1922	3月27日	3月19日	ギンブナ	—	手賀沼	36.5	102	140 ^{注1}	基準値超え
1923	3月27日	3月19日	コイ	—	手賀沼	54.0	134	190 ^{注1}	基準値超え
1924	3月27日	3月19日	モツゴ (全体)	—	手賀沼	15.3	34.0	49 ^{注1}	基準値以下
1925	3月27日	3月19日	スズエビ (全体)	—	手賀沼	6.09	18.7	25 ^{注1}	基準値以下
1926	3月27日	3月24日	スズキ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	4.30	10.5	15 ^{注1}	基準値以下
1927	3月27日	3月24日	キンメダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1928	3月27日	3月24日	インガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	0.859	0.86 ^{注1}	基準値以下
1929	3月27日	3月24日	ムシガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1930	3月27日	3月24日	ナガレメイタガレイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1931	3月27日	3月24日	マトウダイ	銚子漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1932	3月27日	3月24日	ムラソイ	勝浦東部漁港	外房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1933	3月27日	3月24日	クロダイ	波左間漁港	内房沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下
1934	3月28日	3月25日	アイナメ	飯岡漁港	銚子・九十九里沖	検出せず	検出せず	検出せず	基準値以下

【備考】・()の記載が無いものは、可食部(筋肉)のみを測定

注1：放射性セシウムの合計はセシウム134と137を合計して有効数字2桁に四捨五入したもの。一方の核種のみ検出された場合は、もう一方の検出限界値を足さずに、検出された数値のみを合計欄に記載。(食安基発0705第1号食安監発0705第1号厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課長、監視安全課長通知)